

ほけんだより 10月

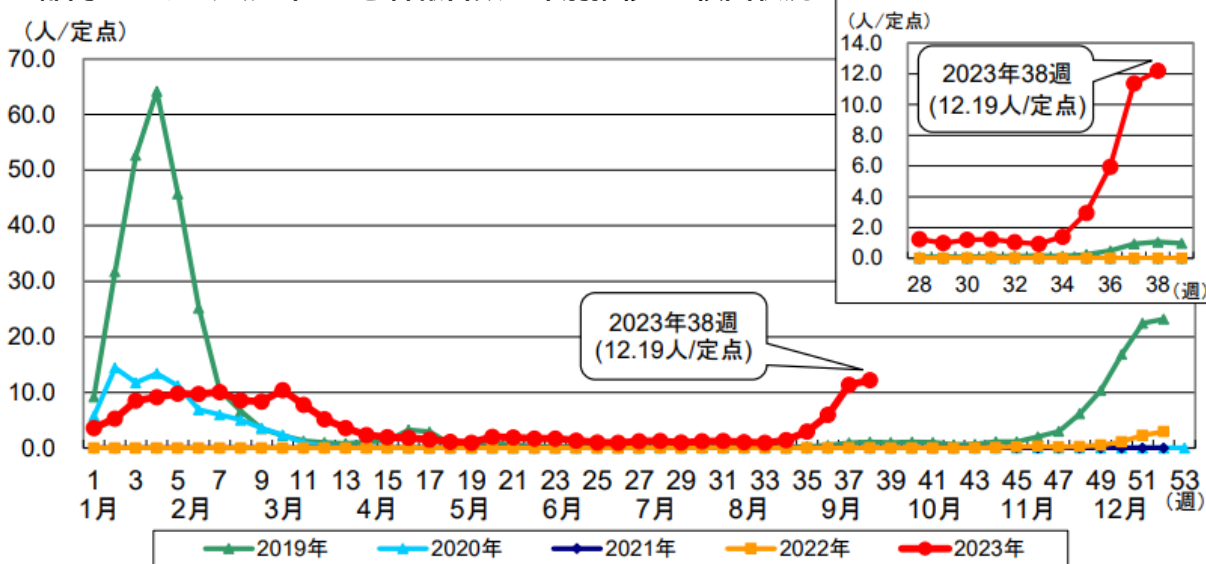
令和5年 10月4日
府中市立若松小学校

都内のインフルエンザ「流行注意報」

インフルエンザは例年12月から3月にかけて流行します。しかし、若松小でも5月に流行したように、東京都においても昨年から今年にかけては散発的にインフルエンザが発生しています。流行開始の目安となる、定点当たり1.0人を超える状況が続いている下で増加傾向がみられ、9月14日に保健医療局から注意喚起の呼びかけがありました。また、若松小でも、9月下旬からインフルエンザに罹患したとの報告が上がってきました。今後流行拡大の可能性もあるため、十分な注意が必要です。

○東京都健康安全研究センターより(令和5年9月29日付)抜粋

1 都内における定点当たり患者報告数の年別推移※と検出状況



※インフルエンザ定点医療機関:インフルエンザ患者数を把握するために指定された、小児科および内科の医療機関419か所(全国約500か所)

インフルエンザウイルス検出状況 (感染症発生動向調査事業) (単位:件)

| | A型 | | | B型 | |
|--------------------------------|-----------|------------|-------------|-------------|-------------|
| | AH1pdm09* | AH1 (Aノ連型) | AH3 (A香港型) | Victoria 系統 | Yamagata 系統 |
| 2022-2023年シーズン累計 2023年35週まで | 10 (6.8%) | 0 (0.0%) | 132 (90.4%) | 4 (2.7%) | 0 (0.0%) |
| 2021-2022年シーズン累計 | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

* AH1pdm09: 2009年に新型インフルエンザと呼ばれて流行したウイルス。2011年4月1日から季節性インフルエンザとして位置づけられている。

私たちが目を「まぶた」「まゆげ」「なみだ」「まつげ」で守っています

若松小児童のみなさんへ★十月十日は「目の愛護デー」です

わたしは **まぶた**

まばたきをして、目にゴミが入るのを防いだり、目が乾燥するのを防いだりしていますよ。

僕は **まゆげ**

目に汗が入るのを防いだり、日差しが強いときに目元に陰を作ったりしていますよ。

わたしは **なみだ**

目の乾燥を防いだり、目に入ったゴミを洗い流したりするよ。

オレは **まつげ**

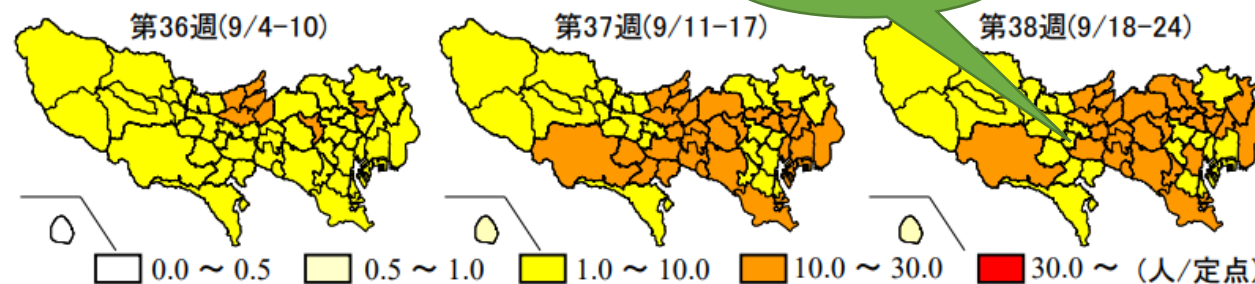
目にゴミが入るのを防いでいるよ。

いろいろな役割をしながら、大事な目を守ってくれているよ。

目を守るために、自分でもできることもあるよ。

それは目を使い過ぎないこと。スマホなどの画面を見るときは、30分に1回は休憩をしてね。

2 定点医療機関からの患者数報告



インフルエンザ定点医療機関からの患者報告数は、5,060人、定点当たり12.19人(前週:11.3人/定点)でした。定点当たり患者報告数は、島しょ保健所管内を除いた全ての保健所管内で1.00人上回りました。また、定点当たりの患者報告数が注意報レベルである10.00人を上回ったのは、中野区(29.00人/定点)、荒川区(23.71人/定点)、文京(18.00人/定点)、江戸川(17.37人/定点)、八王子市(15.67人/定点)、多摩府中(14.94人/定点)、杉並(14.47人/定点)、北区(14.27人/定点)、世田谷(14.04人/定点)、墨田区(13.38人/定点)、池袋(12.38人/定点)、板橋区(12.38人/定点)、台東(12.29人/定点)、練馬区(12.20人/定点)、多摩小平(11.91人/定点)、目黒区(11.38人/定点)、みなと(10.89人/定点)、葛飾区(10.15人/定点)及び大田区(10.10人/定点)の19保健所管内でした。